

# 第1節 文化芸術の振興

## 1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い文化芸術の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

## 2 施策の重点と具体策

### (1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ① 文化庁との共催による次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業45公演、派遣事業15事業、夢アート・アカデミー平成28年度は採択なし)、他に<東日本大震災復興支援対応>事業として文化庁から委託を受けたみやぎ実行委員会との共催により派遣事業98事業を実施
- ② 公益財団法人日本青少年文化センター、公益社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(20会場)
- ③ 県・仙台市・仙台市教委・公益社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・公益財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

### (2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

- ① 国民文化祭参加支援事業
- ② 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業
- ③ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)
- ④ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(2会場) 絵画・書道展(1会場)

### (3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種文化芸術活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

### (4) 河北美術展への補助

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第76回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした文化芸術の振興を図った。

### (5) 地域文化功労者表彰

本県の文化芸術の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

#### 青葉の田植踊保存会

昭和30年に戦争等で絶えていた郷土芸能田植踊を復活し、郷土文化の継承と地区民のレクリエーション、親睦を図ろうと有志による保存会が発足した。現在の形の保存会になったのは昭和41年1月1日で、それ以後は現在まで永年に渡り青葉の田植踊の保持継承活動を行っており、地域文化の振興に大いに貢献している。

#### 大泉 勉

長年にわたり合唱指揮やピアノ演奏といった幅広い音楽活動を行い、音楽教育活動にも熱心に取り組んできた。また、文化芸術団体の役員を務め、様々な立場から音楽文化の振興・向上に貢献した。

#### 青柳 昭治(照桃)

長年にわたり民謡団体の長を務めるほか、優れた民謡歌手の育成や、民謡の由来歴史を研究し地域に寄贈するなど、民謡を通じた地域の教育文化の向上と、民謡の普及・発展に貢献した。

### (6) 全国高等学校総合文化祭宮城大会開催準備

- ① プレ大会として、本番を想定した総合開会式及びパレードの実施
- ② 開催1年前イベントとして国際交流コンサートを開催
- ③ 300日前PRイベントの実施

第6-1表

平成28年度文化芸術関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
宮 城 県 文 化 祭	開 場 式	9月23日	せんだいメディアテーク 5F	82	
	書 道 展	10月7日～10月12日	せんだいメディアテーク 5・6F	3,862	296点
	工 芸 展	10月7日～10月12日	せんだいメディアテーク 5F	1,655	81点
	華 道 展	9月23日～9月28日	せんだいメディアテーク 5F	2,841	前期37点 後期37点
	写 真 展 ・ 写 真 公 募 展	9月23日～9月28日	せんだいメディアテーク 5F	2,752	会員展89点、公募展入選90点
	彫 刻 展 ・ 彫 刻 公 募 展	9月23日～9月28日	せんだいメディアテーク 6F	2,533	会員24点、招待作家1点、公募6点
	絵 画 展 ( 公 募 展 )	9月23日～9月28日	せんだいメディアテーク 6F	2,533	117点
	絵 画 展 ( 会 員 展 )	9月30日～10月5日	せんだいメディアテーク 5・6F	8,510	日本画42点 洋画172点 役員等82点
	文 学 散 歩	9月27日～9月28日	群馬県高崎市	( 参 加 )36	
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日	—		800部発行
	長 唄 演 奏 会	10月16日	仙台市民会館小ホール	200	26名
	茶 会	10月9日・16日・23日	輪王寺	3,784	
	文 高 等 学 校 総 合 祭	文 芸 祭	10月22日	東京エレクトロンホール宮城	150
音 楽 会		10月8日	日立システムズホール仙台	508	会員18名外部出演1名
絵 画 ・ 書 道 展 富 谷 展		10月25日～10月30日	成田公民館	779	絵画62点 書道36点
表 彰 式		11月24日	ホテルメトロポリタン仙台	264	
第 3 7 回 ピ ア ノ コ ン ク ー ル		H29 2月11日・3月19日	日立システムズホール仙台	668	予選406名、本選262名
演 劇 コ ン ク ー ル (第54回)		10月6日～10月23日	仙台市泉文化センター外各地区会場	2,087	各地区代表による県大会
音 楽 祭 (第39回)		10月19日	岩沼市民会館	661	合唱、合奏、器楽の発表
文 高 等 学 校 総 合 祭	美 術 展 (第69回)	H29 1月18日～22日	宮城県美術館県民ギャラリー	3,176	県内高校生の作品
	書 道 展 (第65回)	12月6日～11日	宮城県美術館県民ギャラリー	835	県内高校生の作品
	第 4 1 回 全 国 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 (みやぎ総文2017) プレ大会	11月6日	仙台サンプラザホール・宮城野通	2,814	合唱や構成劇等の発表、パレード

事業			期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
地 方 音 楽 会			H29 2月4日	七ヶ浜国際村	481	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			H29 2月5日	気仙沼市民会館	1,143	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
第31回国民文化祭・あいち2016			10月4日～11月3日	名古屋市 外	44	3団体	
文 化 庁 事 業	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	巡 回 公 演	オーケストラ	9月13日～12月15日	5校（大崎市立古川第2小学校他）	4,528	東京フィルハーモニー交響楽団
			オーケストラ	6月28日～6月30日	5校（気仙沼市立階上中学校他）	2,629	京都フィルハーモニー管弦楽団
		演 劇	演 劇	9月13日～10月11日	6校（加美町立東野田小学校他）	1,485	劇団東京芸術座
			児 童 劇	11月25日～12月16日	5校（気仙沼市立中井小学校他）	1,431	劇団あとむ
		児 童 劇	児 童 劇	9月15日～9月28日	4校（気仙沼市立月立小学校他）	769	劇団かかし座
			合 唱	10月17日～10月19日	3校（白石市白川中学校他）	1,819	二期会合唱団
		現 代 舞 踊	現 代 舞 踊	6月23日～12月7日	5校（栗原市立玉沢小学校他）	1,428	国際文化交流促進協会カルティベート
			能 楽	8月29日～9月1日	4校（白石市立南中学校他）	1,004	阜風会
		邦 楽	邦 楽	10月18日～10月19日	2校（涌谷町立涌谷篁岳小学校他）	315	さくらこまち和楽団
			演 芸	6月14日～6月17日	3校（角田市立金津中学校）	848	有限会社貞水企画室
		演 芸	演 芸	6月28日～6月30日	3校（宮城県立角田支援学校他）	821	沖繩歌舞団
			派遣事業	（ 通 常 枠 ）	6月2日～12月21日	14校15公演（大崎市立大貫小学校他）	2,831
		東日本大震災復興支援対応		8月1日～ H29 2月24日	98事業 小・中・高校・幼稚園・児童館・ 公民館・集会所等	10,301	県内10団体により「みやぎ実行委員会」を設立し文化庁委託事業として実施
子ども夢・アート・アカデミー				平成28年度は採択なし		日本芸術院会員を学校に派遣	
芸 術 鑑 賞 巡 回 事 業	巡 回 小 劇 場	音 楽	9月5日～9月9日	10公演（5市5町）	4,092	「三輪節ヴァイオリン、チェロ、ピアノのコンサート」	
		演 劇	9月5日～9月8日	10公演（4市3町1村）	3,169	「あとむの時間はアンデルセン」 「アングル・ともの小屋の灯に」	
	青 少 年 劇 場 小 公 演		8月31日～10月23日	10公演（2市2町）	1,798	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」	
				6公演（2市1町）	549	マリンバコンサート	
				10公演（3市6町）	2,097	ソプラノコンサート	
		10公演（2市）	1,802	リコーダーとともに			
青 年 文 化 祭	地 方 青 年 文 化 祭		11月15日	気仙沼市本吉総合体育館	477	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展 他	
			11月22日	東松島市大曲市民センター	347		
			1月31日	大崎生涯学習センター	2,109		
			1月31日	松島町文化観光交流館	488		
			1月31日	栗原市若柳総合文化センター	227		
			2月7日	登米市中田農村環境改善センター	239		
			2月7日	角田市市民センター	450		
	宮 城 県 青 年 文 化 祭		5月24日	大郷町文化会館	185		
全 国 青 年 大 会 （ 文 化 祭 関 係 ）		11月13日～16日	国立オリンピック記念青少年総合センター，東京体育館 他	82(県)	本県選手団文化部門10人		

## 第2節 宮城県美術館

### 1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、①すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、②県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、③美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに④美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教養と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

#### 【実践のための方針】

#### (1) 美術作品等の展示

国内外の優れた美術作品、資料等を組織的に展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供して、芸術文化の向上に資する。

- ① 常設展示
- ② 特別展示

#### (2) 教育普及活動

広く芸術諸分野の活動と連携しながら、県民が鑑賞、創作、研究等のさまざまな美術文化活動に積極的に参加できる機会を提供するとともに、その体験を通じて相互交流の場を設ける。また、学校教育や他の社会教育活動との連携を図りながら実効ある教育普及活動を行う。

- ① 創作活動
- ② 鑑賞活動
- ③ 美術館講座、講演会等の開催
- ④ 映像の上映
- ⑤ 美術図書等の公開
- ⑥ 県民ギャラリーの運営
- ⑦ 美術館協力会との連携

#### (3) 美術に関する調査研究

本美術館の事業を充実させるため、その基礎となる調査研究を次のとおり行う。

- ① 本館所蔵作品に関する調査研究
- ② 宮城県の美術に関する調査研究
- ③ 国内外の近・現代美術に関する調査研究
- ④ 美術館における作品展示の方法等に関する調査研究
- ⑤ 美術作品の保存、整理に関する調査研究
- ⑥ 美術館における教育普及活動に関する調査研究
- ⑦ 美術の創作に関する材料及び技法の調査研究
- ⑧ その他の調査研究

#### (4) 美術作品等の収集、保存

優れた美術作品等を収集して常設展示内容の充実を図るとともに、美術作品等の散逸、損傷、亡失を防ぎ、これらを後世に伝えるため、長期的な年次計画に従い、正確な基礎調査に基づいて、美術作品、資料の収集、保存を行う。

#### (5) 広報活動

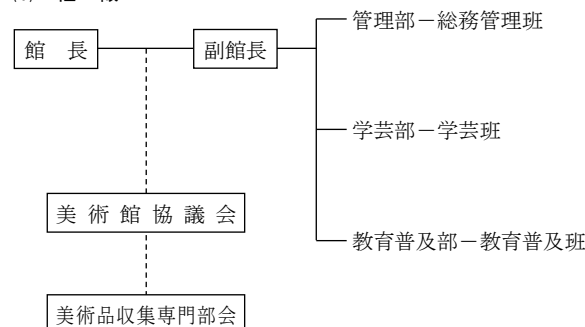
県民に親しまれる美術館として、所期の目的を達成するため、活発な広報活動を行う。

#### (6) 刊行物の出版

美術館活動及び調査研究の成果を公表し、芸術文化の向上に寄与する。

### 2 組織と予算

#### (1) 組織



#### (2) 宮城県美術館協議会

##### ① 第18次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	相原 和裕	(株)河北新報社生活文化部部長
2	及川 聡子	画家 東北生活文化大学非常勤講師
3	岡部 信幸	公益財団法人山形美術館 副館長兼学芸課長
4	尾崎 彰宏	東北大学大学院文学研究科教授
5	加藤 義夫	(株)サン・ベンディング東北 代表取締役
6	齋藤 啓子	武蔵野美術大学造形学部教授
7	鈴木 琢也	宮城県高等学校美育研究会会長
8	武田 早苗	仙台市小学校教育研究会 図画工作部会参与
9	根田 裕道	共同カイテック(株) 北日本統括部長
10	宮原 育子	宮城学院女子大学現代ビジネス 学部教授
11	村上 博哉	国立西洋美術館副館長兼学芸課長
12	盛 朋子	(株)宮城テレビ放送報道制作局 アナウンス部

##### ② 平成28年度宮城県美術館協議会開催状況

平成28年11月28日(月)

・会長及び副会長の互選

・報告事項

ア 平成27年度宮城県美術館事業の実施結果について

イ 平成28年度宮城県美術館事業の実施計画について

#### (3) 予算

項 目	金 額 (千円)
美 術 館 費	414,151

### 3 事業

#### (1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

① 常設展示－本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため小企画展も実施した。

② 特別展示－国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。主な展覧会としては「レオナルド・ダ・ヴィンチと《アンギアーリの戦い》展」、「ポーラ美術館コレクション モネからピカソ、シャガールへ」、「ルノワール展」を開催した。

第6-2表

## 展示事業の入場者数

(単位:人)

展 覧 会 名	開 催 期 間 (開 催 日 数)	個 人			団 体			その他	合 計	
		一 般	学 生	小中高	一 般	学 生	小中高			
特 別 展	レオナルド・ダ・ヴィンチと 「アンギアーリの戦い」展	28年 3月19日～ 5月29日 (63日間)	78,431	2,587	5,495	539	0	0	4,483	91,535
	誕生50周年記念 くりとぐら展	28年 7月16日～ 9月 4日 (44日間)	29,767	3,386	7,004	22	61	0	7,411	47,651
	ポーラ美術館コレクション、モネからピ カソ、シャガールへ	28年 9月17日～11月13日 (50日間)	46,108	2,253	2,421	779	79	64	3,830	55,534
	ルノワール展	29年 1月14日～ 4月16日 (80日間)	66,626	2,938	3,697	615	0	2	5,082	78,960
	計	237日	220,932	11,164	18,617	1,955	140	66	20,806	273,680
常設展・小企画展		291日	49,130	1,407	7,095	833	52	101	10,804	69,422
合 計		291日	270,062	12,571	25,712	2,788	192	167	31,610	343,102

※ 常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

## (2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

## ① 創作室の通常活動

第6-3表

実 施 日	事 業 内 容	講 師	参加者数	会 場
年 間 を 通 し 開 催 (287日)	対 団 体 等 来 館 者 美 術 館 案 内 等	教育普及部職員	1,039人	館 内
	美 術 探 検 ( 常 設 展 を め ぐ っ て )	教育普及部職員	1,378人	展 示 室
	美 術 館 探 検 ( 子 供 の た め の 鑑 賞 )	教育普及部職員	2,104人	館内外
	美 術 な ん で も 相 談	教育普及部職員	493人	創 作 室
	オ ー プ ン ア ト リ エ	教育普及部職員	7,523人	創 作 室
	ワ ー ク シ ョ ッ プ	教育普及部職員	1,458人	創 作 室
計			13,995人	

※オープンアトリエ (創作室及び造形遊戯室の利用者)

## ② 移動創作室

第6-4表

実 施 日	実 施 対 象	講 師	参加者数
11月14日	松島町立第一小学校	教育普及部職員	57人
計			57人

③ 公開講座・公開制作

第6-5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	[公開制作事業]			
12月10日～3月5日	「関係・交換／移動の美術」	瀬戸典彦（美術家）	895	創作室
	[公開講座]【実技ワークショップ】			
4月16日, 17日	「素描の空間・空間の素描」	当館教育普及部職員	32	創作室
5月15日	「探す・インスタレーション」	当館教育普及部職員	13	創作室
6月18日	「はじめての粘土」	当館教育普及部職員	18	創作室
7月17日, 18日	「エスキース冒険」	当館教育普及部職員	26	創作室
8月21日	「夏だ！水上の形づくり」	当館教育普及部職員	4	創作室
9月18日・19日	「はじめてのシルクスクリーン」	当館教育普及部職員	22	創作室
10月15日, 16日	「線で人の形を見る 立体のクロッキー」	当館教育普及部職員	32	創作室
11月19日, 20日	「はじめての木彫」	当館教育普及部職員	14	創作室
12月17日, 18日	「色彩・クレイ」	当館教育普及部職員	28	創作室
1月21日, 22日	「色彩・カンディンスキー」	当館教育普及部職員	28	創作室
2月18日, 19日	「画からはじめる版」	当館教育普及部職員	28	創作室
3月18日, 19日	「はじめての版画」	当館教育普及部職員	22	創作室
計			267	
	[公開講座]【どうようびキッズ・プログラム】			
4月2日	たんけんの日（1）	当館教育普及部職員	41	館内外
5月7日	そうさく「紙であそぶ日」	当館教育普及部職員	55	創作室
6月4日	たんけんの日（2）	当館教育普及部職員	66	館内外
7月9日	そうさく「土で遊ぶ」	当館教育普及部職員	120	創作室
8月6日, 7日	夏休み特別企画「遊びはビジュツのはじまりだ！」	河村るみ, 福永照久, 牛田康弘, 梶千春	517	館内外
9月3日	そうさく「水であそぶ日」	当館教育普及部職員	155	館内外
10月1日	たんけんの日（3）	当館教育普及部職員	46	館内外
11月5日	そうさく「木であそぶ日」	当館教育普及部職員	88	創作室
12月3日	たんけんの日（4）	当館教育普及部職員	70	館内外
2月4日	たんけんの日（5）	当館教育普及部職員	57	館内外
3月4日	そうさく「布であそぶ日」	当館教育普及部職員	80	創作室
計			1,295	

## ④ 美術講座

第6-6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	まちなか美術講座			
5月14日	第46回 「戦争のルネッサンス《アンギアーリの戦い》の時代」	当館学芸員	26	東北工業大学 一番町ロビー
7月30日	第47回 「近代画家の描いた挿絵・絵本」	当館学芸員	22	東北工業大学 一番町ロビー
10月4日	第48回 「ポーラ美術館コレクションの魅力」	当館学芸員	60	東北工業大学 一番町ロビー
1月28日	第49回 「ルノワールの人物表現」	当館学芸員	114	東北工業大学 一番町ロビー
	平成28年度 みやぎ県民大学「東北ゆかりの作家たち」			
7月23日	第1回 「萬鉄五郎」	当館学芸員	19	アートホール
8月27日	第2回 「荘司福」	当館学芸員	19	アートホール
9月24日	第3回 「椿貞雄」	当館学芸員	18	アートホール
10月22日	第4回 「菅野聖子」	当館館長	17	アートホール
	美術館講座 2016 「近代建築の美学ール・コルビジェと日本の建築家たちー」			
3月5日	第1回 「ル・コルビジェと板倉準三」	太田泰人(女子美術大学教授)	44	アートホール
3月12日	第2回 「ル・コルビジェと20世紀美術」	林美佐(ギャラリー・タイセイ学芸員)	46	アートホール
3月19日	第3回 「前川國男の建築」	松隈洋(京都工芸繊維大学教授)	52	アートホール
計			142	

⑤ 講演会等  
第6-7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
4月8日	講演「タヴォラ・ドーリアについて考える」	越川倫明（東京芸術大学教授）	207	講堂
5月8日	講演「レオナルドという実験工房—万能人の神話と実像」	森 雅彦（宮城学院女子大学教）	130	講堂
9月17日	講演「色彩の画家、陰鬱の画家 1900年前後のフランス画家」	木島俊介（本展監修，ポーラ美術館館長）	154	講堂
3月4日	講演「ルノワール その魅力と評価」	高橋明也（三菱一号美術館館長）	290	講堂
	特別展展示解説			
4月23日	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展	当館学芸員	79	アートホール
5月20日	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展	当館学芸員	83	アートホール
8月7日	「ぐりとぐら展」	当館学芸員	48	アートホール
10月2日	「ポーラ美術館コレクション展」	当館学芸員	78	講堂
10月29日	「ポーラ美術館コレクション展」	当館学芸員	90	講堂
1月21日	「ルノワール展」	当館学芸員	98	講堂
2月18日	「ルノワール展」	当館学芸員	120	講堂
3月9日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	12	展示室
3月12日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	19	展示室
3月16日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	91	展示室
3月23日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	89	展示室
3月28日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	80	展示室
3月30日	「ルノワール展」朝1・トーク	当館学芸員	123	展示室
	常設展（特集）展示解説			
4月24日	「修復と調査」解説	当館学芸員	16	展示室
5月22日	「修復と調査」解説	当館学芸員	13	展示室
7月24日	「荘司福」解説	当館学芸員	4	展示室
8月28日	「荘司福」解説	当館学芸員	5	展示室
9月25日	「具体」解説	当館学芸員	18	展示室
10月23日	「具体」解説	当館学芸員	17	展示室
11月27日	「具体」解説	当館学芸員	12	展示室
12月25日	「具体」解説	当館学芸員	10	展示室
1月22日	「勝平得之と小関きみ子」解説	当館学芸員	8	展示室
2月26日	「勝平得之と小関きみ子」解説	当館学芸員	18	展示室
計			1,912	

⑥ 公演会  
第6-8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
4月30日	ミュージアムコンサート 「時を超え変わらぬ響き」	小池まどか（ヴァイオリン），エマニュエル・ジラルール（ヴィオラ・ダ・カンパ），梅津樹子（チェンバロ）NPO 法人アートワークショップ	300	講堂
計			300	

⑦ ハイビジョンギャラリー

第6-9表

実施月	事業内容	観覧者数
4月	「日本絵画の諸相」ほか	132
5月	「ルーブル美術館Ⅰ、Ⅱ」ほか	112
6月	「平成本 おくの細道」ほか	59
7月	「シカゴ美術館コレクション」ほか	74
8月	「美術のたのしみ」ほか	64
9月	「オルセー美術館Ⅱ、Ⅲ」ほか	83
10月	「19世紀の画家たち」ほか	116
11月	「日本絵画の聖と俗」ほか	96
12月	「印象派展覧会」ほか	62
1月	「パリで見られる19世紀フランス美術」ほか	107
2月	「エルミタージュ美術館Ⅱ」ほか	64
3月	「連作の魅力」ほか	88
計		1,057

⑧ 図書室利用状況

第6-10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオ
			ブース利用者数
	日	人	人
4月	26	138	0
5月	27	207	0
6月	17	100	0
7月	24	147	0
8月	26	169	0
9月	25	152	0
10月	26	189	0
11月	26	184	0
12月	22	72	0
1月	21	126	1
2月	24	138	0
3月	27	212	0
計	291	1,834	1

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作物品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6-11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー1	ギャラリー2	合計		
	貸付日数	貸付日数	貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	21	14	35	5	6,906
5月	14	0	14	1	961
6月	5	3	8	2	222
7月	15	15	30	4	2,728
8月	18	12	30	4	1,700
9月	3	6	9	2	1,680
10月	23	23	46	6	8,202
11月	23	23	46	5	3,731
12月	22	22	44	4	1,828
1月	5	5	10	1	2,106
2月	18	18	36	4	2,048
3月	23	15	38	5	6,838
計	190	156	346	43	38,950

※企画が月をまたがる場合は前月分とする。